

教科目名 景観デザイン (Landscape Design)

学科名・学年 : 機械・環境システム工学専攻 1年 (教育プログラム 第3学年 科目)

単位数など : 選択 2単位 (前期1コマ, 学習保証時間 22.5時間)

担当教員 : 亀野 辰三

授業の概要				
<p>近年,わが国のまちづくりや都市施設づくりにおいては,周辺の街並みや自然環境との調和をめざした「景観デザイン」は必須の知識と考えられている。そこで,本講義では,わが国の景観と他の先進諸国との景観を比較することで,わが国民の景観に対する無関心さに警鐘を鳴らしたい。また,文献の論読及びレポート作成を通じて,都市景観の現状と問題点を抽出したい。内容的には,景観デザインの中でも,特に,郊外,街路樹,街並等の景観設計におけるポイントを解説する。</p>				
達成目標と評価方法		大分高専目標 (E1), JABEE 目標 (d2a)		
<p>(1) 景観デザインに関する基礎知識を理解できる。(定期試験) (2) フィールドワークを通じて,景観デザイン上の問題を発見でき,解決の方策を提示できる。(レポート) (3) 景観レポートでまとめた内容をプレゼンテーションでき,質疑応答ができる。(プレゼン)</p>				
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検	
1 2 3	1.景観概説 (1)景観の重要性 (2)景観の定義 (3)美しい環境と景観	景観の定義と基礎的用語を学ぶ。 各地の美しい景観を知る。	【理解の度合い】	
4,5 6	2.生活圏の景観問題 (1)郊外景観の特徴 (2)大店法と大店立地法	わが国の郊外景観の特徴がロードサイド商業と密接な関係にあることを理解する。		
7,8,9	3.フィールドワーク (1)現地調査 (2)レポート作成 (3)プレゼンテーション	郊外景観の現地調査を行い,景観デザインの現状と問題点を理解する。 現地調査結果のまとめ方を学ぶ。 プレゼンテーションができる。		
10,11	4.景観法	景観三法の背景と意義,制度内容について理解する。		
12 13	5.街路樹景観 (1)街路樹の機能と効用,樹種の選定 (2)高木の樹種の特徴と性質	街路樹デザインについて,樹種の選定方法について理解する。 高木の種類と特性を理解する。		
14	6.街並み景観 (1)古い街並み景観	歴史的遺産の重要性と景観との関係を理解する。		
15	前期期末試験			【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説			
履修上の注意	参考図書を輪読するので,受講者は事前に各自で購入しておくこと。			【総合達成度】
教科書	日本まちづくり協会編,『景観工学』,理工図書			
参考図書	松原隆一郎,『失われた景観』,PHP 新書			
関連科目	交通システム工学,地域計画学,環境計画(C科),都市計画(C科),計測工学(M科)			
総合評価	達成目標の(1)~(3)について定期試験とレポート及びプレゼンテーションで評価する。 総合評価=0.7×定期試験の成績+0.3×(レポート&プレゼン) 総合評価が60点以上を合格とする。			